



2020年のピンクシャツデー1月間に横浜市西区のランドマークプラザで開かれた音楽イベントの様子  
いずれも神奈川子ども未来ファンド提供

ピンク色のシャツや小物を身に着けて「いじめ反対」の意思表示をする運動「ピンクシャツデー2021 in 神奈川」の展示イベントが24日、横浜市西区の新都市アラザで開かれる。推進委員会は2月を「ピンクシャツデー」月間として、いじめの根絶だけでなく、差別や偏見と向き合い、「国籍や文化、ファッションなどの多様性を認め合える社会の実現を訴えている。【浜野香】

## あす横浜でイベント シャツや小物身に着け

ピンクシャツデーは、2007年、カナダ・ノバスコシア州の学校で実際に起きた出来事がきっかけで始まった。などを「明日、みんなピンク色のポロシャツでピンクのシャツを着

を着て登校した男子生徒がいじめに遭い、それを知った上級生2人が学校のネット掲示板に書き込みで始まつた。などに「明日、みんなピンクのシャツを着

きつかけで始まつた。などを「明日、みんなピンクのシャツを着

がいり、08年2月にアリティッシュコロンビア州知事が「2月の最終水曜日をピンクシャツデーにする」と宣言。今では180の国と地域に運動が広がっている。

ちまちカナダ全土へ広がり、08年2月にアリティッシュコロンビア州知事が「2月の最終水曜日をピンクシャツデーにする」と宣言。今では180の国と地域に運動が広がっている。

よう！」と呼びかけると、自らピンク色のシャツや小物を身に着けた生徒たちが集まつた。学校中がピンク色になり、いじめは自然になくなつたという。

このエピソードがた

ちまちカナダ全土へ広

がり、08年2月にアリ

ティッシュコロンビア

州知事が「2月の最終

水曜日をピンクシャツ

デーにする」と宣言。

今では180の国と地

域に運動が広がってい

る。

## 多様性認め合える社会に



2019年の運動に参加した中学生が作ったメッセージボード

とも、メッセージのやり取りなどでは真意はなかなか伝わらない。子どもたちもストレスがたまっていると思うが、手はつなげなくても心はつなげられるとも思ひつなげられるとも思ひついで、お互いを思ひやつてほしい」と力を込める。

美貴子さん(85)は「ピンクシャツ運動は今、多様性があつてこそ社会は強いんだ」ということを認め合えるような社会を目指す取り組みに広がっている。市民と企業が共に参画し、社会に浸透することを願っている」と話す。

# ピンク色で「いじめ反対」

一方で、運動の広がりを実感することもある。20年の運動に参加したある公立高校の生徒らが学校に「ピンクのシャツを着たい」と申し出たところ、いつたんは「校則で制服を着ることが決められてる」と難色を示した教員を説得し、ピンク色のシャツを着る許可を得たという。

代表推進委員の山崎

美貴子さん(85)は「ピ

ンクシャツ運動は今、

多様性があつてこそ社

会は強いんだ」というこ

とを認め合えるような

社会を目指す取り組み

に広がっている。市民

と企業が共に参画し、

社会に浸透することを

願っている」と話す。